

イメージキャラクターとロゴマーク誕生!!

「官兵衛の里・西脇市」

平成26年1月からNHK大河ドラマ「軍師官兵衛」が放送されます。市内では、その主人公・黒田官兵衛の生誕地は黒田庄町黒田だと伝えられており、「官兵衛の里・西脇市」として、さまざまな事業が展開されています。

7月には西脇市「官兵衛の里」推進協議会を設立。市を挙げて黒田官兵衛を核としたまちづくりを推進し、地域の活性化を目指す体制が整っています。

このたび、推進協議会でイメージキャラクターとロゴマークを制作しましたのでご紹介します。

イメージキャラクター「へそのかんちゃん」は、イラストレーターのこばやしあやきさんが担当。また、毛筆体のロゴは、西脇高校書道教諭の森川和義さんにお願いしました。これらのキャラクターやロゴを使って、西脇のまちを「黒田官兵衛」で盛り上げていきましよう。

今月号では、併せて官兵衛関連のイベント情報などをトピックスとしてお伝えします。

「へそのかんちゃん」



「官兵衛の里・西脇市」をPRしていく、親しみやすいイメージキャラクター「へそのかんちゃん」が誕生しました。

キャラクターは、官兵衛の多可郡黒田村生誕説にちなんで、幼少期の官兵衛を表現しています。また、上に掲載しているロゴマークは、「官兵衛の里・西脇市」を毛筆で表現したものです。

今後は、パンフレットや関連商品など、さまざまな場面で登場する予定ですので、楽しみにお待ちください。

また、市民の皆さんにもお使いいただき、どんどんと「官兵衛の里・西脇市」をPRしていきたいと考えています。使用に際しては簡単な手続きが必要です。

キャラクター・ロゴマークの使用について

キャラクターやロゴマークは無償で使用できますが、使用の際は届出をお願いします。届出の様式等は市ホームページからダウンロードできます。必要事項を記入のうえ押印し、左記まで持参いただくか郵送してください。

◆問合せ
〒677-8511
西脇市郷瀬町605番地
西脇市「官兵衛の里」推進協議会事務局（市役所企画政策課内／市役所内線225）

紅葉の美しい荘厳寺で…

黒田の里 官兵衛まつりを開催 (11/17)

荘厳寺や黒田公民館を主な会場として「黒田の里 官兵衛まつり」が開催されます。黒田氏先祖の法要や甲冑武者行列を核に、官兵衛グッズや特産品の販売、ステージイベントなどが行われます。また、生誕地説の根拠とされる「本黒田家略系図」も展示されます。



紅葉で有名な古刹・荘厳寺

◆ところ 荘厳寺・黒田公民館（西脇市黒田庄町黒田）
◆主催 西脇市「官兵衛の里」推進協議会、北播磨黒田官兵衛生誕地の会
◆問合せ まちづくり課（市役所内線523）



若い発想力で地域に新風を

大学生の若い発想力で地域の魅力を向上

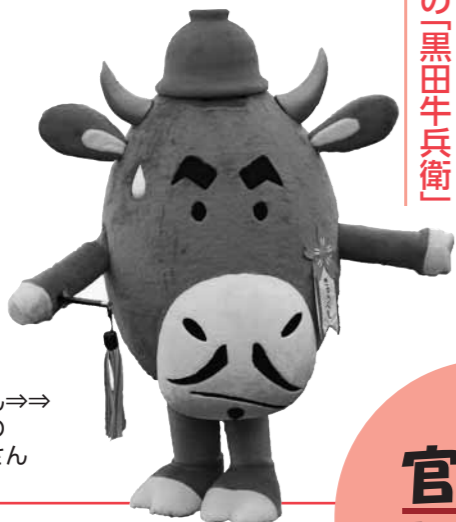
「関西学院大学都市研究会」の15人が今年度から2年間、官兵衛を核とした地域づくりに参画。地域の魅力向上を目的に取り組みを進めています。初開催の「黒田の里 官兵衛まつり」の実行委員会にも参画。「若者」かつ「よそ者」の視点で、黒田庄地区を中心に地域の魅力向上、交流人口の増加に向けて、ユニークなアイデアを提案してくれています。9月19日には第5回目のフィールドワークを開催。官兵衛まつりの内容や広報戦略などについて、活発な意見交換を行い、前夜祭の開催などが決まりました。

官兵衛 topics

トータス松本さんデザインの「黒田牛兵衛」

下の「ゆるキャラ」は、西脇市出身のミュージシャン、トータス松本さんのふるさと凱旋ライブ「歌う！トータス松本風速MAX」の会場でお披露目された「黒田牛兵衛」。愛称は「ぎゅうべえくん」です。

これは、トータス松本さんにデザインいただいた原画をもとに、黒田庄地区まちづくり住民会議が制作したものです。今後は市内のイベントなどで、黒田庄和牛や黒田官兵衛をPRするために活動します。「へそのかんちゃん」と合わせて、こちらもよろしくお願ひします。



ぎゅうべえくん⇒
生みの親はあのトータス松本さん

生誕地説の根拠となる

「官兵衛の里・西脇市」主張の書を公開

西脇市「官兵衛の里」推進協議会では、「官兵衛の里・西脇市」主張の書を作成しました。これは、西脇市が黒田官兵衛ゆかりの地であることを主張するよりどころとなるものです。「播磨古事」や「荘厳寺本黒田家略系図」など、黒田官兵衛や黒田氏が多可郡黒田村の出自であることを示す史料や書籍などを紹介しています。主張の書は、市ホームページからダウンロードできますので、ぜひご覧ください。



主張の書。市ホームページで公開しています。

官兵衛に関する理解を深めていただくとともに、歴史のロマンに思いをはせていただきたいと思います。
◆問合せ 企画政策課（市役所内線225）